

妊婦救急搬送事案における問題点と課題

- ◆問題点1：消防が病院の受付に伝えた内容に受け入れ側の重要な判断要素（例えば、妊婦の場合、週数）となる情報が入っていなかった。
- ◆問題点2：消防から受け入れ要請の連絡を受けた受付職員に医療の知識がなく適切な対応ができなかった。

→課題1 消防と病院の連携の円滑化 (的確なコミュニケーションを確立するための体制づくり)

- ・消防と病院窓口の照会応答のマニュアル化
(具体的な対応案)
 - ①消防、病院両方の観点で照会応答マニュアルを作成し、両者で共有
 - ②病院窓口の統一的な応答シート（チェックシート）を作成し、救急受付時に必要事項を確認し記入
 - ③マニュアルを徹底するための救急応答の定期的な研修 等
- ・病院窓口担当職員の医療知識水準の引き上げ
(具体的な対応案)
 - ①窓口担当職員と現場医師の定期的な意見交換
 - ②窓口担当職員の専門職化 等

- ◆問題点3：救急医療情報システムの表示を確認しても医大しか受け入れ先がなかった。
- ◆問題点4：周産期医療情報システムと救急医療情報システムが連携していないため、受け入れ先の照会に時間を要した。

→課題2 救急医療情報システム、周産期医療情報システムの効果的な運用

- ・救急受け入れ可能病院の表示の即時性の確保
(具体的な対応案)
 - ①各病院における情報の更新回数の見直しと統一
 - ②表示診療科の見直し（産科と婦人科の区別等） 等
- ・救急医療情報システムと周産期医療情報システムの連携
(具体的な対応案)
 - ①両システムの連携方法のマニュアル化（現場の医師の運用マニュアルの作成）
 - ②消防も周産期医療情報システムを活用できるよう、システム及び運用方法の見直し 等

- ◆問題点5：産婦人科で夜間に救急の対応ができるのは医大だけで、奈良県の一次救急は恒常的に医大が受けなければならないのであれば構造的な問題。
- ◆問題点6：病院の救急輪番体制が充実していないため、一次救急体制の機能が不十分である。
- ◆問題点7：一次救急は財政負担も含め行政の責任。
- ◆問題点8：産科医会や病院の協力なしに一次救急体制は成り立たない。

→課題3 一次救急体制の確立と一次、二次、三次救急体制の役割の明確化

- ・一次救急受け入れ可能医療機関の確保
(具体的な対応案)
 - ①各医療機関の役割の明確化、県と民間の役割分担の明確化と認識の共有
 - ②一次救急受け入れ可能医療機関の拡充と行政支援 等
- ・後送病院の確保や広域連携も含めた二次・三次救急体制の確立
(具体的な対応案)
 - ①広域連携ネットワークの確立 等

- ◆問題点9：産婦人科医の勤務環境が過酷であり、産婦人科を選択する医師が減っており、産婦人科医が不足している。

→課題4 産婦人科医の勤務環境の改善と医師確保

- ・産婦人科医の勤務環境や待遇の改善
(具体的な対応案)
 - ①産婦人科医の給与体系の見直し
 - ②勤務時間等の見直し
 - ③診療報酬の改善に向けた国への要望 等
- ・産婦人科医の確保
(具体的な対応案)
 - ①現場を離れた医師の復帰促進
 - ②医学生が産婦人科等、不足している診療科を選択するインセンティブとなる奨学金制度等の創設
 - ③産科医のリスク軽減のため、医療版事故調査委員会の設置、無過失補償制度の創設、ADR（裁判外紛争解決）の活用等を国への要望 等
- ・県境を越えた診療連携
(具体的な対応案)
 - ①和歌山県橋本市民病院との産婦人科の診療連携等 等

- ◆問題点10：ハイリスク妊婦の受け入れ体制が不十分で大阪の医療機関に事実上、受け入れてもらっている。
- ◆問題点11：総合周産期母子医療センターはハーフサイズである。

→課題5 ハイリスク妊婦の受け入れ体制の確立と近府県との連携の充実

- ・総合周産期母子医療センターの医療水準の確保と受け入れ体制の確立
(具体的な対応案)
 - ①総合周産期母子医療センターの立地も含めたスペックの検討
 - ②総合周産期母子医療センターのスタッフの確保
 - ③総合周産期母子医療センターの整備によるネットワークの形成 等
- ・近府県との広域連携システムの確立
(具体的な対応案)
 - ①OGCSとの連携のための広域搬送調整拠点病院における調整機能の充実
 - ②近府県への公式な搬送体制の確立 等

- ◆問題点12：かかりつけ医がいなかった（未受診妊婦）ため、受け入れ先の照会に時間を要した。

→課題6 未受診妊婦の解消

- ・経済的負担の軽減
(具体的な対応案)
 - ①経済的負担の軽減に向けた支援措置の検討 等
- ・かかりつけ医についての啓発
(具体的な対応案)
 - ①救急医療体制についての理解を深めるための県民への啓発
 - ②保健指導の強化 等